

		学習内容	学習活動・学習の狙い	評価の観点			備考	
				知 技	思 判 表	主 体		
1 学 期	4 月	第1章 繊維高分子				・家にある繊維製品をその使用されている繊維名や分類名を調べる。 ・繊維は高分子化合物である。 ・天然繊維はどれも身近にある繊維であるが、これからは、衣服を買ったり使ったりするとき、意識して欲しい。また、洗濯やアイロン掛けなど各繊維の性質に合わせて自分から進んで行って欲しい。 ・化学繊維年表から学ぶことがある。 ・セルロース誘導体を繊維としてる。 ・モノマーを重合してポリマーを作る有機合成化学の発達があった。		
		1節 繊維の基礎	・繊維とは何か、定義や実物から理解している。	◎			○	
	5 月	2 繊維の分類	・繊維の分類とその特徴を理解している。	○			◎	
		3 繊維の生産と消費	・繊維の生産量が増えている理由を理解している。	○	◎			
	6 月	2節 高分子化合物と繊維	・高分子化合物および化学繊維の紡糸法を理解している。	◎				
		3節 天然繊維	・4大天然繊維の発祥地や特徴・用途を理解している。	◎				
		1 天然繊維	・綿の生産地や構造・性質・用途を理解している。	◎	○			
		2 綿	・麻の生産地や構造・性質・用途を理解している。	◎	○			
		3 麻類	・羊毛の種類や構造・性質・用途を理解している。					
		4 羊毛						
2 学 期	8 月	5 絹	・絹の生産（製糸）や構造・性質・用途を理解している。	◎	○	・化学繊維年表から学ぶことがある。 ・セルロース誘導体を繊維としてる。 ・モノマーを重合してポリマーを作る有機合成化学の発達があった。		
		6 その他の天然繊維	・4大天然繊維以外の天然繊維について理解している。	◎	○			
	9 月	4節 化学繊維	・化学繊維の歴史（第一の時代、第二の時代）について理解している。	◎			○	
		1 化学繊維	「硝化法レーヨン」「ビスコースレーヨン」「ポリノジック」「キュブラ」の製造方法や構造・性質・用途を理解している。	◎	○			
	10 月	2 再生繊維	・半合成繊維の製造法や構造・性質・用途について理解している。	◎	○			
		3 半合成繊維	・4大合成繊維である「ナイロン」「ポリエステル」「アクリル」「ビニロン」の製造方法や性質・用途を理解している。	◎	○			
	11 月	4 合成繊維						
	3 学 期	1 月	5節 繊維の改質	・新しい機能をもった繊維の開発を目的としていることを理解している。	○			◎
			1 改質の概要	・同じナイロンでも断面の形が変わると性質が変わることを理解している。	○			
2 月		2 異形断面繊維	・中空の繊維の性質や用途を理解している。	○				
		3 多孔繊維・異形中空繊維	・複合繊維でも断面の違いによって性質が異なることを理解している。	○				
3 月		4 複合繊維（コンジュゲート繊維）	・極細繊維の性質や用途を理解している。	○				
		5 極細繊維	・高強度高弾性繊維が最も強い繊維であることを理解している。	○				
3 月		6 ナイロンの改質	・いろいろな機能をもった繊維をつくることを理解している。	○				
		7 ポリエステルの改質	・繊維の耐熱化および各種機能を備えた繊維について理解している。	○				
3 月		8 耐熱繊維 9 特殊機能繊維	・各種繊維の鑑別法について理解している。	◎				
		6節 試験法						

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 考査評価、提出物評価、学習の取込み状況評価などの総合評価とする。 ・ 平常時の授業態度、意欲等の授業に対する取り組みについても評価する。
------	---